

7 月号

# ひだまり

わかくさこども園

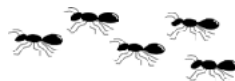


2023.6.30



砂場のふちに、何個も何個も砂をつむ。

おわんで、スコップで。



「ありさんのおうちをつくってるの」

つむ  
ほる  
はこぶ

(2023.6.20)



大きなスコップを使ってみる。

砂場の中をほってみる。

友だちのとなりでやってみる。

両手にカップを持って、バケツに砂をはこぶ。

バケツがいっぱいになるまでは、もう少し。

砂あそびのさまざま。



## 7月の予定

【幼稚園・午前保育】

11日（火）～14日（金）

【幼稚園・夏休み】

15日（土）～8月28日（月）

7日（金）七夕会

14日（金）終業日

16日（日）お泊まり保育（みそら）

17日（祝）

27日（木）避難訓練

# なんでもない日の、子どもたちのこと

わかくさの今とこれから。子どもたちのことを思いつくまに。

園長 習田 和正



## 砂あそびのさまざま



梅雨がやってきました。高い気温とじめーとした空気が気づかないうちに体力を奪うようで、子どもたちも疲れからか、体調を崩しがちな6月になりました。

そんな中でも、園に来れば遊ぶことに前向きな子どもたち。いろんな遊びにチャレンジしているパワフルな幼児さん、そして乳児さんも、だんだんと新しい環境に慣れてきて、遊びの範囲が広がっています。

園庭の砂場でも、よく遊ぶようになりました。砂場は、どの学年にも人気のスポット。まだじっとしているのが難しい乳児さんたちも、不思議と砂場の中だと集中力を発揮します。

こむぎさんは、まだ砂場自体が新鮮で、砂をつかんだり、にぎったりを繰り返し、サラサラとした砂の感触を確かめることに一所懸命。少し不安定な砂場の表面を足の裏でつかみながら、歩きまわっている姿も楽しそうです。



一方、一年間の砂場経験を積み、遊びがレベルアップしてきたゆずはさん。一つは、『道具の使い方』です。例えば、シャベルは砂をすくうだけでなく、運ぶことも、掘ることもできる。そう気づき始めてからは、自分の「やりたい」のために道具を使えるようになってきました。

二つ目は、『砂の変化』を見る遊びです。砂に水を入れ、色や感触の違いに気づいたり、砂と草花をカップに入れてジュースに見立てたりする遊びも出てきています。

そして三つ目は、『友だち』。まだ一緒に遊んでいる意識は少ないけれど、友だちが隣にいることで、楽しい、やってみたくなる気持ちが、確かに芽生えてきています。



“形が変化する遊び”ほど、自分の頭で考えます。思い通りにいかない時もあるからこそ、「やりたい」思いが形になった時の達成感はひとしおです。

子どもたちが毎日飽きずに園庭に出て土や砂に向き合うのは、そんな達成感を日々感じとっているからなのかもしれません。



## なかまになる



新年度に入り、友だちとの関わり方も進歩してきている幼児さんたち。とある日の、ふじぐみのエピソードを紹介します。

友だちに混ざりたい気持ちはあるけど、ちょっと不器用なAくん。最近、自由遊びの時間になると、大きな声を出したり怪獣の真似をしたりして、友だちに自分をアピールします。この日もAくんは、遊んでいた同じクラスの3人組に、怪獣の真似をして近づいていきました。見守っていると、やっぱり。4人で戦いごっこが始まりました。

しばらくして、3人組が先生に駆け寄ってきました。「Aくんがたたいてくる」。3人はAくんを指差して言いました。

「みんなは3人だけど、Aくんは1人だから、もしかしたらAくん、怖くなっちゃったのかもしれないよ」。先生がそう言うと、少し考える3人。そして、1人が思いついたように口を開きました。

「じゃあさ、Aくんもなかまになる？」

その言葉に、4人は納得したよう。

このあとは、「4対0」での戦いごっこが始まりました。

これまで正面からぶつかることで、友だちと関わるが多かったAくん。もしかし

たら、友だちと一緒にいる時も、どこか不安を感じていたのかもしれませんが。「正面ではなく、友だちの隣で遊ぶ」という安心感を味わったAくんが、この日は帰るまで3人の隣でニコニコしていた姿が、とても印象に残りました。

相手の気持ちもだんだんと分かるようになってくる年中さん。友だちのことを思いやれる時もあるし、自分のことを分かってもらいたくてどうしようもない時もある、そんな葛藤のはざまにあります。

「なかま」意識が芽生えてくるのもこの時期。何かに挑戦することも、頑張ったり逃げること、友だちと一緒にの方がもっと嬉しいことが分かってきます。

たくさんぶつかって、仲直りして。毎日会いたいと思える「なかま」が、こども園でたくさんできますように。



だーるまさんが、ころんだ！



お知らせ



**\* なつやすみの6つのおやくそく \***

- 1、よふかしはしないで、はやね、はやおきをしましょう。
- 2、つめたいものをたべたり、のみすぎたりするとおなかがいたくなります。ごはんもしっかりたべましょう。
- 3、そとにあそびに行くときはぼうしをかぶり、すいとうをもっていきましょう。あせをかいたら、おみずやおちゃをたくさんむようにしましょう。
- 4、おかあさんやおとうさんがしんぱいするので、くらくなるまえにおうちへかえりましょう。
- 5、おでかけをするときは、おとなのひとのことをよくききましょう。
- 6、おうちで、おかあさんやおとうさんのおてつだいをいっぱいできるといいですね。



## 保健だより

ニュース等でも言われていますが、全国的に時期外れのインフルエンザやRSウイルス、ヘルパンギーナが流行しています。コロナ禍で免疫力が低下し、感染しやすくなっているそうです。園でも最近では、体調不良で休んでいる子が増えています。感染症だった場合、重症化するケースもありますので、早めの受診が安心です。いよいよ夏に入ります。暑い日が続くと、疲れもたまりやすくなるので、休めるときはしっかり体を休めるといいですね。

### \* 病児保育・ファミリーサポートのご案内

園では体調不良で食事や午睡等、集団生活が難しい場合はお休みをお願いしています。市内には、体調不良児の預かり（病児・病後児保育）の施設もありますので、以下ご案内します。また、園で体調不良になった際は、できる限り早めのお迎えをお願いしています。お仕事等で、お迎えに時間がかかる、または急なお迎えに対応できない場合は、市のサポートやベビーシッターの利用等もご検討いただくと有り難いです。

○我孫子市 ファミリーサポートセンター（病児・病後児の保育や送迎などのサポート）  
TEL：04-7186-4161

○我孫子市 病児・病後児保育  
こどもデイルームみらい（平和台病院） TEL：04-7189-1785  
たんぼぼルーム（名戸ヶ谷病院） TEL：04-7157-2265

※利用には事前申請が必要な場合もあります。詳細は各HPでも確認できます。

### \* 熱中症について

体温調節機能が未熟な子どもは、熱中症にかかりやすいです。室内でも空調を上手に使い温度調節をしましょう。また、車中での熱中症事故もあります。子どもを車に残すのは絶対に避けましょう。

○予防のポイント

- ・日中は帽子をかぶって外出をしましょう。
- ・日除けのあるベビーカーも照り返しがあります。散歩はできるだけ短時間で切り上げましょう。
- ・炎天下での遊びは、長時間に及ばないように注意しましょう。
- ・汗を吸いとりやすく、風邪を通しやすい素材の衣服を選びましょう。
- ・のどが乾いていなくても、こまめに水分補給をするようにしましょう。



看護師・藤井 佑季



7月 保健の予定

6日（木） ももはな・ふじ・みそら 身体測定  
7日（金） こむぎ・ゆずは 身体測定

わかかさこども園

wakakusa kodomoen